

Informatica

MDM – Product 360

メリット

- 活発なグローバルカスタマーコミュニティで実証されている導入企業の長期的な成功
- 大手のシステムインテグレーターから専門的なパートナーまで、幅広いグローバルなPIM/MDMパートナーエコシステム
- 世界的な企業認知度の向上
- エンタープライズ規模の拡張性を備えた専門的なPIM商品機能
- インフォマティカのIntelligent Data Platformを基盤に構築
- クラウドまたはオンプレミスホスティングのハイブリッドビジネスモデル
- PIMに特化したユースケースを自動化する設計のCLAIRE AI

適切な商品情報戦略が必要な理由

営業形態がB2BなのかB2Cなのかに関係なく、ビジネスを成功させる鍵は魅力的な商品体験の提供です。顧客が求めているのは、購入の決め手として、関連性と信頼性の高い商品情報が豊富にあり、それらをさまざまなチャネルやデジタルタッチポイントで確認できることです。

しかし多くの商品情報は、多くのアプリケーション、サイロ化したシステム、業務部門、チャネルごとに不完全だったり、断片的だったり、一貫性を欠いていたりします。これは業界やブランドオーナー、メーカー、代理店、小売業者など、すべてに共通しています。デジタルマーケティング、商品開発、商品管理、eコマースのような部門は、すべての商品情報を1つにまとめた信頼性の高い360度ビューにアクセスできないと、手作業での商品データの管理や社内／社外（サプライヤー、広告代理店など）との商品コンテンツ関連のメール連絡に大きく時間を取られてしまいます。

自社の商品情報を効果的に管理してコラボレーションに活用できるようにしていない企業は、ビジネスチャンスを逃し、収益や市場シェアを失います。そして何よりも、ブランドロイヤリティを構築するための魅力的な商品体験の提供が困難になります。適切な商品情報管理（PIM）戦略がなければ、商品コンテンツに関する社内コラボレーションの多くでワークフローの遅れ、商品開発の長期化、商品データの品質問題、市場機会の喪失が生じ、最終的には顧客体験の質の低下につながります。

次世代のオムニチャネル商品体験を促進

MDM – Product 360は、インフォマティカの商品情報管理ソリューションです。Intelligent Data Platform™を基盤に構築され、業界先進のマスターデータ管理プラットフォームを基盤にしています。エンタープライズ向けに設計されており、魅力的な商品体験を提供したり、販売を成功させる信頼性の高い豊富な関連情報をさまざまなチャネルとデジタルタッチポイントで公開したりするのに役立ちます。

すべての商品コンテンツの360度ビューおよび自動化したワークフローを活用することで、業務担当者の商品コンテンツ管理が一段と効率化されます。タスクベースと役割ベースの直感的なユーザーインターフェイスにより、社内のコラボレーションでもビジネスパートナーとのコラボレーションでも商品データをスマートかつスピーディに利用できます。

Product 360では、企業の規模や市場に関係なく、商品データとメディア資産が複雑で膨大な量であっても、処理パフォーマンスが大幅に向上します。結果を重視した使いやすいMDM – Product 360は、販売実績の改善、マーケティングコミュニケーション、クロスセル/アップセルの促進に役立ちます。また業界に関係なく、導入企業は商品の市場展開までに要する期間を最大10倍スピードアップし、導入価値を短期間で引き出すことができるだけでなく、業界先進のデータ品質機能とデータガバナンス機能により、最高品質の商品データを実現できます。

次世代のオムニチャネル商品体験を促進し、生産性を向上させ、ブランドロイヤリティを強化し、コンプライアンスを整流化するために、Product 360をご活用ください。

MDM – Product 360の主な機能

魅力的なオムニチャネル商品体験を提供

Product 360をオムニチャネルの中央プラットフォームとして活用することで、信頼性の高い豊富な関連商品データを公開して魅力的なオムニチャネル商品体験を提供できます。また、編集可能なチャネルプレビューで顧客の購入体験を可視化し、一貫性のあるブランド戦略とコンバージョン率の向上を実現できます。さらに、主要な販売チャネルやマーケティングチャネル、eコマースシステム、eマーケットプレイス、カタログ、モバイルデバイス、データプールなどへのデータ配信を容易に実行できるとともに、動的なデータモデルとインテリジェントな分類で価値を早期に引き出せます。

クラス最高のビジネスワークフロー管理および自動化でスマートなコラボレーションを実現

タスクベースと役割ベースの直感的なユーザーインターフェイス、自動化、インサイト満載のダッシュボードにより、社内外のコラボレーション、ワークフロー、プロセスを整流化して、高品質な商品コンテンツを作成およびエンリッチ化することが可能です。

エンタープライズ環境向けに設計されているProduct 360では、適切な情報を適切な社員、チャネル、部門間で共有できるため、業務担当者は最も重要な仕事に集中して取り組みます。



サプライヤーは、専用のセルフサービスポータルを利用することで、自社の商品データをProduct 360へ簡単にアップロードし、商品属性を編集し、必要なときにいつでも情報を更新できます。使いやすく、高速で強力なWebベースの検索機能により、ユーザーは求める商品情報を簡単に見つけることができます。

業界先進の商品データ品質機能を活用してコンプライアンスを確立

業界先進のインフォマティカのデータ品質機能とデータガバナンス機能を搭載したProduct 360では、あらゆる商品データが標準化されます。データスチュワードはデータの妥当性チェックに関する自動化ルールとダッシュボードを使って、最適な業務上の意思決定を行うことができます。また、データガバナンス機能ではデータやプロセス、エラーの処理について明確なルールを定義できます。

商品データをデータプールで簡単に交換

Global Data Synchronization Network (GDSN) などのデータプールを使用して、商品情報の同期を整流化および自動化します。Product 360のユーザーインターフェイスでは、関連する商品属性を取引先と共有できるので、データの整合性、品質、コンプライアンスが確保されます。Product 360は1WorldSync社およびatrify社に認定されています。また、インフォマティカはGS1パートナーの1社です。

拡張性：複雑で膨大な量のデータを効率よく管理

Product 360が提供する成熟したプラットフォームでは、何十億もの属性を持つ大量の複雑な商品データのシナリオに対応できます。パフォーマンスに影響を与えることなく、複数の階層、分類、商品、項目、バリエーションを数百万に上りマスター化して保持します。プロセスとワークフローの高速化で最適な効率を実現Product 360では、画像やグラフィック、ドキュメント、音声、動画など、サプライヤーから受け取ったファイル形式をそのまま利用できるため、複雑な商品データを効率よく簡単に処理できます。また、膨大な量のメディア資産は、完全内蔵のデジタル資産管理 (DAM) システムで一元管理するか、外部接続のDAMソリューションからアクセスすることができます。

唯一のエンドツーエンドMDMソリューションで充実した統合機能を活用

業界で他にない真のモジュール式エンドツーエンドMDMソリューションのコンポーネントであるMDM - Product 360は、マスターデータ管理に欠かせないあらゆる機能を備えています。このソリューションには、データ統合、データ品質、マッチング/マージ、関係探索などのMDM 360アプリケーションが含まれます。

Product 360では、数多くの統合機能によりさまざまな企業システムアーキテクチャ基準に対応でき、認定インターフェイスと戦略的パートナーシップを基盤に、幅広いeコマースソリューションへの接続が可能です (HCL Commerce、Oracle ATG Commerce、Salesforce Commerce Cloud、Google、Amazon、Intershop Commerce Suiteなど)。

Supplier 360とCustomer 360を連携させた次世代商品管理の戦略的パートナー

Informatica Intelligent Data Platformでは、ユーザーはセルフサービス環境で作業しながら、サードパーティソリューションとの統合を行うことや幅広いインフォマティカポートフォリオを活用することが可能になります。インフォマティカを戦略的パートナーとして利用することで、エンドツーエンドのバリューチェーン全体を通じて商品情報とサプライヤー/顧客マスターデータをマッチングして、次世代の商品体験管理を実現できます。Supplier 360は、サプライヤー情報およびライフサイクル管理に関するワークフローを整流化するように設計されています。サプライヤーのオンボーディング、パフォーマンス、コンプライアンス、リスク管理などが含まれ、商品供給元の的確な把握が可能になります。

インフォマティカについて

デジタルトランスフォーメーションによって我々の期待値が変化しています。より良いサービスを、素早く、便利に、低コストで利用したいという期待が高まっているのです。企業も状況に応じて変化する必要があります。そしてそのヒントは「データ」にあります。

エンタープライズ向けクラウドデータ管理で世界をリードするインフォマティカは、俊敏性の向上、新たな成長機会の獲得、新しいソリューションの開発を実現するための洞察を通じて、あらゆる産業や分野の企業がインテリジェントにビジネスをリードできるよう支援します。インフォマティカは、あらゆるデータを徹底的に重視し、企業の成功に必要なとされる汎用性を提供します。

インフォマティカは、企業がこれからのインテリジェントな破壊的イノベーションを推進できるよう、当社が提供するあらゆるサービスを通じてデータの力を継続的に引き出すことを支援します。

Customer 360のビューで商品情報をマッチングすることにより、顧客の購入パターンや好みについての重要なインサイトを得られます。これに基づいて的を絞り、関連性の高い商品体験を状況に応じて提供することができます。

マスターデータを基盤とするアプリケーションがシームレスに統合されているため、顧客、サプライヤー、商品の分野間でスマートな同時配信が可能です。

Product 360のROI (投資収益率)

MDM - Product 360の導入企業は、eコマースの成功、売上の増加、目に見える形でのデータ品質向上、短期間での価値創出といった業務上の重要な価値を達成し、高いROIを実現しています。



実際のMDM - Product 360のROI

世界中の企業がPIMプロジェクトにインフォマティカを選ぶ理由

拡張性に優れたエンタープライズPIMソリューションとして長年にわたる市場実績を有し、世界中の企業を成功に導いてきただけでなく、ハイブリッドビジネスモデル、幅広いPIM/MDMのグローバルエコシステム、24時間365日のローカルサポートを提供する - これらのすべてが、世界中の企業にMDM - Product 360が選ばれている理由です。Intelligent Data Platformを基盤に構築され、業界先進のデータ品質機能を搭載しているInformatica MDM - Product 360は、長期の戦略的パートナーとして選ばれているソリューションです。

詳細については、www.informatica.com/Product360をご覧ください。



〒105-6226

東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー26階 電話：03-6403-7600（代表）FAX：03-3433-1021

IN17_0320_03305

© Copyright Informatica LLC 2020. Informatica, Informaticaロゴ、およびIntelligent Data Platformは、米国およびその他の国におけるInformatica LLCの商標または登録商標です。インフォマティカの商標の最新版は、<https://www.informatica.com/jp/trademarks.html>をご覧ください。その他すべての企業名および製品名は、各社が所有する商号または商標です。本文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあり、現状のまま提供され、明示または黙示を問わず一切の保証を伴いません。